

身の回りに起きた出来事など、楽しい情報をお寄せください。  
●役場企画財政課 (☎611-2724)

※広報紙に掲載した写真を提供しています。希望する方は企画財政課へ問い合わせください。



第4回矢巾町音楽祭・第58回矢巾町芸術祭

矢巾町町民歌を演奏する田園室内合奏団、田園ホール混声合唱団、矢巾コール



佐々木家作曲家前で観客を巻き込み盛り上がる出演者



ニチイキッズやはば駅前保育園の遊技

秋まつりが4年ぶり通常開催  
多くの来場者でにぎわう

町秋まつりが10月21、22の両日、町役場敷地内の特設会場で行われました。4年ぶりの通常開催で、2日間で延べ1万2千人が来場。町内外の芸能団体などが出演するステージイベント、沿岸からの出店もあった。飲食ブースなどでにぎわい、多くの来場者が地元の秋を楽しみました。秋まつり恒例となっている一升餅歩行大会は町民総合体育館の柔剣道室で実施。畳の上に設けた特設コースで、一升の餅を背負った子どもたちが笑いながら軽やかに、あるいは泣きながらゆっくりと歩く姿がみられました。



喜怒哀楽、さまざまな表情が見られた一歳児一升餅大会

**音楽のまち やはば 2つの行事を開催**  
10月から11月にかけて、音楽のまちやはばを象徴するような2つのイベントが行われました。  
**徳丹城跡で初の音楽フェス**  
地元団体・とくとく振興会と町の共催による初の音楽イベント「徳丹城跡家ミュージックフェスティバル」が10月29日、徳丹城跡内にある町指定有形文化財・佐々木作曲家で行われました。県内外から個人やグループ計9組が出演。約300人が来場して趣ある文化財前で奏でられる音楽に魅了されました。  
**町音楽祭・町芸術祭**  
秋の恒例行事の町音楽祭・芸術祭が11月4、5日、田園ホールで行われました。町内で活動している一般の団体や小中高校で吹奏楽、合唱に取り組む部など計10団体が出演。2日間で延べ800人が来場し、各団体の洗練された音色に聴き入っていました。



高橋町長から表彰状を受け取る菅原勝利さん



矢巾中央幼稚園・矢巾中央保育園で行われた撮影の様子



生徒が撮影した矢巾北中の職場体験の様子



熱戦が繰り広げられた町長杯ハンドボール大会

**元気で長生きな皆さんに健康福祉表彰**  
町健康福祉表彰式を11月9日にさわやかハウスで実施。昭和7年10月1日から同8年10月31日までに生まれて90歳を迎えた方や80歳を迎えて20本以上の歯がある方など、計34人を表彰。また、国民健康保険の加入者を対象に行われる特定健康診査で受診率が高い6自治会を表彰しました。

**NHK「たらりら」町内の園児が登場**  
NHK盛岡放送局が、音楽ユニット「アンダーパス」と県内の保育園などで進めている企画の一環で10月20日、矢巾中央幼稚園・矢巾中央保育園で撮影が行われました。アンダーパスの代表曲「たらりら」に合わせて園児が踊った様子が同30日、同局「おぼんですいわて」の中で紹介されました。

**町内企業の魅力を体感 中学生が職場体験**  
矢巾北中の2年生123人は11月7、8の両日、授業の一環で町内の事業所や町役場など38カ所で職場体験を行いました。  
町内の写真館での仕事を体験した佐藤結心さん、泉田綾乃さんは、各体験会場での様子を撮影。プロのカメラマンからカメラの使い方を教わりながら、各会場で仕事に励みました。

**町長杯ハンドボール大会 強豪校がしのぎを削る**  
第3回町長杯ハンドボール大会を11月12日、町民総合体育館で実施。矢巾中と矢巾北中、招待校の成田中、古川中（いずれも宮城県）が出場。男女とも白熱した試合が行われ、会場は大きな歓声に包まれました。  
試合の結果、男子は矢巾北中、女子は矢巾中がそれぞれ優勝しました。





不動小 150 周年式典の記念講演後、児童からのプレゼントを受け取る水本さん



高橋町長から委嘱状を受け取る水本さん



不動小 150 周年式典で披露された白沢神楽



鼓笛演奏を披露する不動小 6 年の児童ら ※不動小提供

### 不動小創立150周年記念式典

不動小創立150周年式典が11月2日、田園ホールで行われました。児童や保護者、来賓ら約300人が出席し、長い歴史の中で培われた誇りと伝統を胸に、さらなる飛躍を誓いました。

式典では児童が鼓笛演奏や不動明王太鼓(表紙写真)を披露した他、地元の郷土芸能である白沢神楽、白沢さんさ踊りも各保存会により披露されました。

児童会長の茂瀬優芽さん(6年)「先輩方が築いてきたものを大切にしながら新しいことに挑戦し、心を一つにして鼓笛の演奏ができた。未来の不動小への架け橋になれたら」と話しました。

### 水本さん町アンバサダー母校で講演

本町太田出身で東京五輪カヌー競技日本代表の水本圭治さんが10月31日、町応援アンバサダーに再任しました。任期は令和8年10月までの3年。令和2年の就任から引き続き2期目で、高橋町長から委嘱状を交付しました。

#### 後輩を前に講演云

11月2日の不動小創立150周年記念式典で、「君たちに目指してほしいこと」と題した記念講演を行いました。水本さんは、令和2年に行われた東京五輪での競技や選手村での様子を映像や写真で紹介しながら、カヌー競技について説明。また、高校から現在までカヌーを続ける中で積んできた経験を基に「前向きさ、誰かのために取り組むこと、そして感謝の気持ちを持つことを大切にしてほしい」と呼び掛けました。同校から水本さんに、メッセージを詰め込んだ国旗がプレゼントされました。



同社のスマートメーター通信網などを利用して、検針情報などを取得する遠隔サービスを試験的に実施します。「写真・左から」契約書を持つ高橋町長と工藤忠次東北電力ネットワーク盛岡電カセンター所長

### 協定などの締結状況を紹介(10月)

#### 東北電力ネットワークと水道に係る自動検針サービス契約締結

同社のスマートメーター通信網などを利用して、検針情報などを取得する遠隔サービスを試験的に実施します。「写真・左から」契約書を持つ高橋町長と工藤忠次東北電力ネットワーク盛岡電カセンター所長



法務大臣表彰を受けた山本さん

### 山本さん法務大臣表彰 人権擁護委員

人権擁護委員を長年務めている山本加代子さんが10月23日、法務大臣表彰を受賞しました。山本さんは平成25年1月に就任し、現在4期目(1期3年)。山本さんは、「電話相談や学校での講義など、皆さんの権利が守られるよう、活動に取り組んできた」と話しました。



高橋町長、サロンの仲間と写真に収まる廣田さん(手前右)

### 廣田スノさん100歳 高橋町長がお祝い

南矢幅1区の廣田スノさん(室岡出身)が11月1日、100歳の誕生日を迎えました。同14日、廣田さんが参加している、さわやかハウスのサロンに高橋町長が訪れ、祝い状と花束を手渡しました。廣田さんは「皆さんのおかげで100歳を迎えられた。お世話をしてもらい本当にありがたい」と話しました。



地域の歴史に関心を深めた語る会

### 伝法寺館と釈迦堂語る会 地域の歴史を学ぶ

町指定史跡の伝法寺館跡、隣接する釈迦堂跡の報告と語る会を11月12日、町公民館で行いました。町民など約20人が参加し、地元史に関心を深めました。町文化財保護審議会の八木光則(やぎみつのり)会長ら専門家が、史跡の歴史的意義など、貴重な遺跡が地域に遺っていることを説明しました。